

「部活を頑張り期待に応える」

私はバスケットボール部に入って、技術的なこと以外にもさまざまなことを学びました。特に声を出すことについては、何回も指導されました。部活動の時はもちろん、学校生活でもとても大切なことなので、周りの目を気にせず、当たり前に行えるようにやっていきたいです。

でも直さないといけないのに、なかなか直らないことがあります。それはやっぱり、気持ちが変わっていないからだと思います。何回も指導されても、また注意を受けると、貴重な部活動の時間が話合いの時間になってしまう。何度もありました。まだ言われたいと変わらない、指示待ちの自分が心の中にいるからこそ、自分自身が成長できないのだと思います。

先生は私たちのために、何度も頭を下げて、練習試合を頼んでくださり、熱く指導してくださります。保護者の方々も忙しい中、応援や送迎などしてくださります。その期待に応えるためにも目標を持って、練習に励み、試合で実力を発揮できるように頑張ります。

(1年生 女子)